

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H31	R01	R02	R03	R04	R05			
		一体的に実施することにより期待される効果																		
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	加西市	直接	加西市	管渠（雨水）	新設	中野地区浸水対策	雨水U300×300～□1400×1400	加西市	■						100	—	
											小計							100		
											合計							100		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H31				
配分額 (a)	10				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	10				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	10				
うち未契約繰越額(g)	10				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	100				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場 合その理由	迂回路について地元との調 整に不測の日数を要したた め				

事前評価チェックシート

計画の名称： 加西市における下水道施設の安心・安全まちづくり（防災・安全）（重点計画）

事	前	評	価	チェック欄
I. 目標の妥当性				
①上位計画等との整合性 1) 上位計画（総合計画、生活排水処理計画、都市計画等）との整合性が確保されている。				○
I. 目標の妥当性				
①上位計画等との整合性 2) 下水道の諸計画（合流式下水道緊急改善計画等）との整合性が確保されている。				○
I. 目標の妥当性				
①上位計画等との整合性 3) 関連する諸計画（河川整備計画等）と整合性が確保されている。				○
I. 目標の妥当性				
②地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえて目標が設定されている。				○
I. 目標の妥当性				
②地域の課題への対応 2) 必要性という観点から事業内容、整備個所の位置づけが高い				○
II. 計画の効果・効率性				
③目標と定量的指標の整合性 1) 目標と指数・数値目標の整合性が確保されている。				○
II. 計画の効果・効率性				
④定量的指標の明瞭性 1) 指数・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。				○
II. 計画の効果・効率性				
⑤目標と事業内容の整合性 1) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。				○
II. 計画の効果・効率性				
⑤目標と事業内容の整合性 2) 目標及び事業内容と計画区域等との整合性が確保されている。				○
II. 計画の効果・効率性				
⑥事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。				○
II. 計画の効果・効率性				
⑥事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。				○
III. 計画の実現可能性				
⑦円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。				○
III. 計画の実現可能性				
⑦円滑な事業執行の環境 2) 関連する関係機関等の調整が、図られている。				○
III. 計画の実現可能性				
⑧地元の機運 1) 事業実施に向けた機運がある。				○
III. 計画の実現可能性				
⑧地元の機運 2) 計画について住民等との間で合意が形成されている。				○